

人感センサの設置

運用
改善

メンテ
ナンス

チュー
ニング

設備
更新

○ トイレなどでは、人感センサを設置することで電気の消し忘れがなくなり節電になります。

試算例

人感センサを設置すると...

■ 節電効果：**節電効果 1万円/年** 【業務用電力単価を適用】
節電電力 約 0.3kW
節電電力量 約 700kWh

■ 対策内容： 照明の点灯時間を50%削減

■ 計算式： 節電電力(kW) = 消費電力 × 点灯時間削減率
節電電力量(kWh) = 節電電力 × 対象時間 × 対象日数

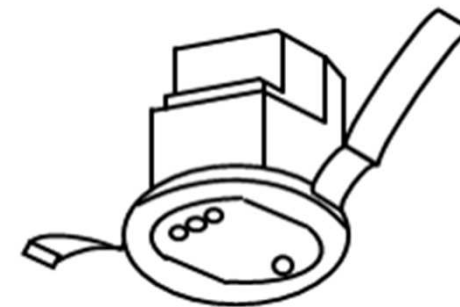
(試算条件)

消費電力(実施前): 0.6kW
{蛍光灯32W × (男子トイレ10台 + 女子トイレ10台)}
点灯時間削減率: 50%(仮定)
対象時間: 9時間/日(8:30~17:30)
対象日数: 250日/年

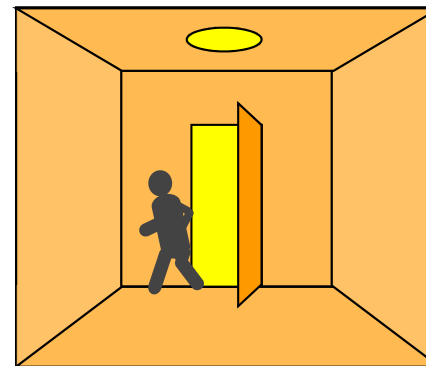
ポイント

- 人感センサにより照明の点消灯を制御するため、設置時は配線工事を要する場合があります。
- 来客の方がご使用になれるエリアでは照明の消灯が難しいため人感センサを設置することが有効です。

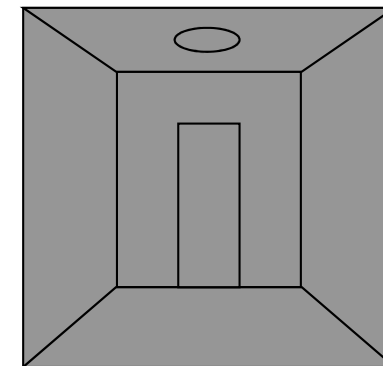
参考



人感センサ



人を感知して点灯



不在時は消灯

人の動きを検知して点灯・消灯

注) 本内容はお客さまの運用状況等によって異なる場合がございます